

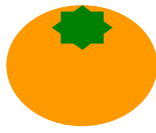
食品廃棄物で石油使用量を削減

- 食品廃棄物を混合した樹脂製品の開発 (H19~20) -
愛媛県産業技術研究所 技術開発部 研究員 浦元 明

食品廃棄物（青汁残渣、みかん搾汁残渣）を樹脂に混合することにより、石油資源の使用を抑えた環境にやさしい樹脂製品の開発を行いました。



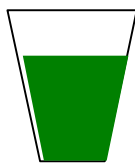
ケール



みかん



搾りかす

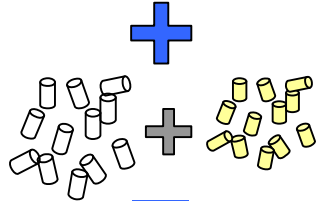


青汁



みかんジュース

食品廃棄物を混合して、石油資源量を減らした樹脂製品を作製



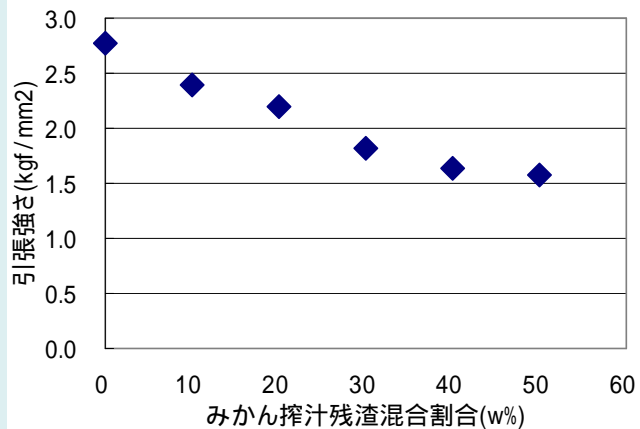
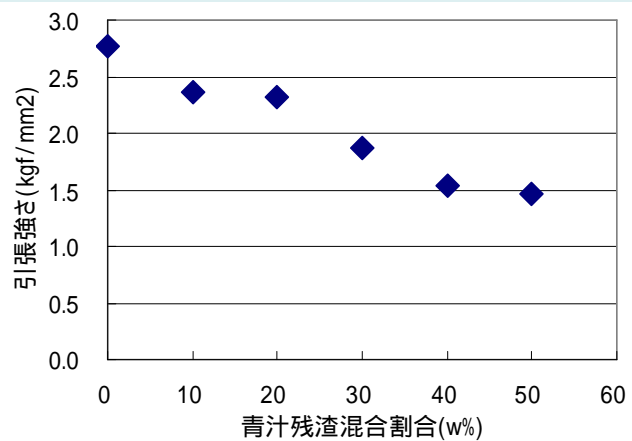
汎用樹脂 + 添加剤



混合樹脂



成形物



青汁残渣とみかん搾汁残渣の混合割合と成形品の強度

- 青汁残渣やみかん搾汁残渣を、ポリプロピレンに50%まで混合して樹脂成形品を作ることができました。
- 現在、添加剤による強度向上等を検討して、実用化に向けて研究を行っています。